

旨

ニ加工シテ之ヲ賣却シテ其價銀三兆五千萬圓申シ中令ニ解決シタルモ會社ノ資本金五萬圓ニ對シ負債十萬圓アルニ以テ當業ノ往後困難ト認ムルヲ以テ慎重中

標記合名會社王子鉄工場ハ財政不況ノ影響ヲ受ケ経営困難ニ陥リ本年八月三十日職工ノ解雇及賃金値下シ發表シタルヲ以テ職工側ハ之ニ對スル及對決議書ヲ會社ニ提出シ抗争シ其資同數次交渉ノ重ネタル結果九月三日付

(一) 就業時間ヲ午前八時(十五分前入所ヨリ)午後四時迄トシ賃金ハ従前ノ通り十分ノ八トス

午前午後ノ休憩時間ノモノ廢止ス

但シ時間延長ノ場合ハ之ノ限りニ在ラス

(二) 作業ノ都合上製鐵部ニ限り十八名ノ内十二名ニ對

シテハ協定日給ノ二分ノ一ヲ支給シ向フ二十日間ノ豫定ヲ以テ臨時休業シ爲ス

但シ出勤者ハ責任者一名外五名トシ人選ハ作業ノ都合ニ依リ協定ノ上決定ス

(三) 製鐵部工賃ノ支拂制度ハ協定ノ上會社ヨリ直接支拂フモノトス

(四) 當分ノ内休業日ハ毎日曜並ニ三大節トシ其ノ他ノ休日ハ終前通りトス等 覽書シ作事シ資各一通シ領有シテ紛議解決シタル事ハ既報ノ通りナルカ其ノ後ニ於テモ會社ノ財政依然トシテ窮乏状態ニアリ終業員側ハ東京鉄工組合ヲ背景トシ合組合執行委員井坂繁雄ノ指導ノ下ニ益々結束ヲ鞏固ニシ